

京都府認知症応援大使講演会

認知症本人の声・家族の想いを聞き 正しい理解を深めよう

若年性認知症と診断された本人と、その家族の想いを講演いただきます。
本人・家族だからこそ伝えることのできるメッセージをお聞きください。

令和8年2月21日(土)14:00~15:00

文化パルク城陽 2階 ふれあいホール



認知症応援大使 **藤田佳児氏**

60歳で認知症の診断を受ける。同年に京都認知症総合センターものづくりの場「作業工房ほうおう」を立上げ、現在も活動を継続。
京都府認知症応援大使として認知症関連の講演や取材対応にて発信している。

認知症応援大使 **河田正裕氏**

59歳で軽度認知障害(MCI)の診断、61歳で認知症の診断を受ける。京都府若年性認知症ピアサポーターとしての活動や認知症関連講演や取材対応のほか京都認知症総合センターにて非常勤職員として勤務。



社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター生活相談員 **柁村雅文氏**

藤田氏・河田氏の奥様にも登壇いただき、家族の目から見た認知症との付き合い方や、身近で本人を支える家族ならではの体験や想いもお聞きします。

城陽市高齢介護課 0774-56-4031 (申込不要)

本講演会は城陽市社会福祉協議会の『社会福祉大会』の第3部として開催します。
第1部・第2部(13:00~14:00)もご参加いただけますのでお越しください。